

大山元谷雪遊び・雪山スキー山行



・大山元谷避難小屋辺り

2023年 3月11、12日（土、日） 天候：晴れ 参加者：1名

場所：宝珠山・大山元谷・大山（弥山）

行動：3/11 自宅4:30 → 8:20大山駐車場8:45 → 9:00スキー場 → 9:15スキー場上部9:25 → 9:50宝珠山10:20 → 10:40スキー場上部10:45 → 11:00駐車場11:20 → 大山寺11:35 → 大神山神社11:50 → 12:25元谷避難小屋 → 雪遊び16:00 → 駐車場往復 → 17:10元谷避難小屋（伯）

3/12 元谷避難小屋6:00 → 6:50大山駐車場 → 8:00例会へ合流

大山下り開始11:45 → 12:20元谷 → 12:40スキー場 → 13:00駐車場13:20 → 17:10自宅

例会山行「大山」に合わせて前泊で「元谷雪遊び」を計画しました。

初日はスキー場上部からスキーで「宝珠山」往復、その後「元谷」まで入り雪遊びです。次の日は駐車場で例会山行に合流、夏道を大山頂上に向かいます。



・蒜山SAより大山の山並



・春霞（実は黄砂）に霞む大山

さすがに大山は遠いですね。一人で運転していると嫌になってきます。蒜山SAでやっと大山と対面、少し春霞（実は黄砂か？）で霞んでいるようです。



・雪の少なくなった大山スキー場

大山の駐車場までたどり着き準備をして出発します。到着時は割とすいていた駐車場も見ている間にいっぱいになってきます。山にスキーに賑わっているようです。

今回は軟弱雪遊び、らくちんなリフトでスキー場上部まで進みます。上から見るとスキー場の雪も大分溶けてきているようです。この暖かさでは仕方ありません。

スキー場上部では何組かの登山客が準備をしています。話を聞くとユートピア辺りまで行くとのことでした。こちらでもスキーにシールを張りスタート、雪はそれほど積もっていませんが傾斜も適度で何とかスキーを付けて登れそうです。



・宝珠山頂上 木々の間から三鈷峰、大山の山並が見えています



・スキー場上部 今から少しか気持ち良くゲレンデを滑ります

一度駐車場まで引き返し小屋泊用のリュックを担ぎ元谷に向かいます。旅館街を抜け大山寺から大神山神社辺りになると雪もだんだん増えてきます。それでも雪はよく締まっていて登山靴だけで快適に歩けます。



・大山寺辺り



・大神山神社へ向かう参道



・雪の大神山神社

大山寺を抜け大神山神社へ向かう参道は周りの雪と木立がマッチしてなかなか雰囲気があります。この雪の中でも何組かの参拝者（登山者でない）にも出会いました。雪の大神山神社も良い感じでした。



・元谷付近



林の中に避難小屋

いくつかの堤防（防砂堤か？）の横を抜け元谷に出ると目の前に「大山北壁」が現れます。話には聞いていましたが予想以上の眺めです。ちょっと感激しています。

何組かの登山者が雪山訓練などもしているようです。大山を見上げるといくつかの谷では気持ちよく滑っているスキーマー（ボーダー）なども見えています。



・きれいで快適な元谷避難小屋

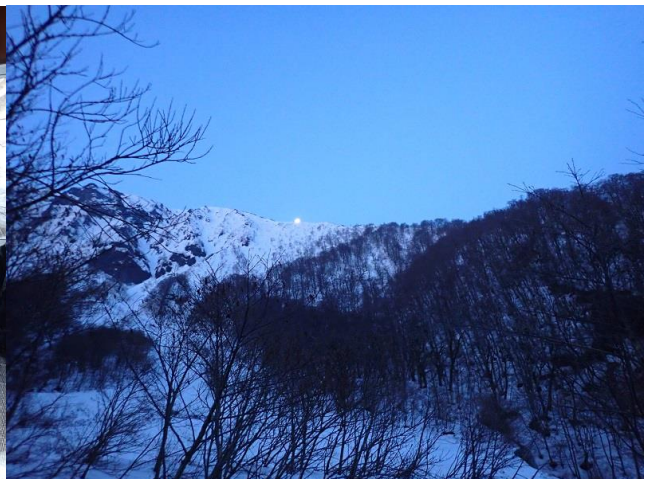
とりあえず避難小屋に入り中を確認、予想以上にきれいな小屋です。人気の小屋でいっぱいかと心配していましたが今日は静かなようです。

小屋内にスペースを確保し外に出てさっそくプシュッとビールが始まります。大山北壁を眺めながらの一杯は最高です。(この時はまだこの後の忘れ物事件には気が付いていません)

4時ごろになりそろそろヘッドライトも準備しとこうかなとリュックを探してもライトがありません。昼に使ったリュックに非常用セットとして入れたまま移すのを忘れていたのです。ライトなしでこの夜を過ごせるのか・・・思案の結果それは無理と駐車場まで取りに帰ることとなりました。こんなところでトレランすることになるとは、それでも何とか明るいうちに返ってこられました。みなさんも忘れ物には注意しましょう。



・避難小屋に店を広げています



・夜の大山 月が沈みかけています

二日目は駐車場まで戻り例会に合流、みんなと一緒に夏道を登ります。途中から雪も増えてき、それもざらざらの雪なので滑って歩きにくそうです。みなさんアイゼンを付け安全確保、私は六合目避難小屋辺りから失礼して先に登りだします。スキーも背負っての登りでちょっときつかったで

すがやつと頂上到着、みなさんが到着するまでにお昼もすませて待ちます。

みなさんと記念写真を撮ってお先にスキーで下山開始、スキーで下るのは見ているほど楽ではありません。今ごろの雪はべとべとで重たくスキーをうまくコントロールできません。風で帽子を飛ばされるやら、雪に引っ掛かり転ぶやら大変です。



・大山（弥山）頂上到着



・今から元谷に向けて滑ります

計画では夏道沿いに滑る予定でしたが、八合目辺りから元谷方面に気持ちよさそうま谷が見えてき、予定を変更して元谷方面に滑ってみました。そこそこの傾斜で何回か転びながらですが気持ち良く元谷到着、余裕をかまして嬉しそうに大山を見上げ返します。

みなさん、今回は「雪の元谷」でしたが、まず一度雪のないときにでも「元谷」どうですか？避難小屋泊だけでなくテント泊もできそうですよ。

これからも楽しい山行を計画しましょう。

国吉